

NEWS RELEASE

デジタルガレージ、『THE NEW CONTEXT CONFERENCE 2015 TOKYO』を開催 伊藤穰一をホストに「デジタル通貨と仮想現実の未来」を語り合う



株式会社デジタルガレージ（東証JASDAQ 4819、本社：東京都渋谷区、代表取締役グループCEO：林 郁、以下：DG）は、2015年7月6日～7日の両日、東京・虎ノ門で『THE NEW CONTEXT CONFERENCE 2015 TOKYO』を開催します。本カンファレンスは、DGの共同創業者でMIT Media Lab所長を務める伊藤穰一がホストとなり、最先端のインターネット技術やその周辺で生まれるビジネスに関心のある方々を対象にしたものです。2005年の初開催から今回で11回目となります。

今年はテーマに「デジタル通貨」と「仮想現実」を選び、これらの技術が5年後、10年後にどのようなビジネスを生み出し、我々の生活を変えるかについて、それぞれの分野の第一線で活躍する有識者の方々に国内外からお呼びし、議論を深める予定です。中でもデジタル通貨に関しては、ビットコインの開発で中心的な役割を担うエンジニアの方や、米国で政策の立案に関わってきた専門家などがゲストスピーカーとして参加します。仮想現実については、MIT Media Labで教鞭をとるコンピュータインタフェース研究の第一人者や、今年3月に米国で開催されたSXSWでも話題を集めたデジタルパフォーマーの真鍋大度氏などが講演する予定です。

本カンファレンスへの参加は登録制（有料）です。参加をご希望の方は、下記「公式プログラムサイト」よりご応募下さい。なお、応募は先着順となっております。定員に達し次第、受付を締め切らせて頂きますのでご了承下さい。

■開催概要

日時： 2015年7月6日（月）9：30～18：00、7月7日（火）9：30～18：00

場所： Day1 虎ノ門ヒルズフォーラム メインホール（虎ノ門ヒルズ森タワー5階）

Day2 虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB（虎ノ門ヒルズ森タワー4階）

主催： 株式会社デジタルガレージ

協賛： 森ビル株式会社、株式会社カカクコム

定員： 約400名

参加費： 2日券 32,000円、1日券 18,000円

先行特別価格 2日券 25,000円、1日券15,000円（6月8日12：00まで）

参加申し込み方法： 下記公式プログラムサイトより、チケット購入ページをご確認ください。

公式プログラムサイト：<http://ncc.garage.co.jp/ja/>

公式ツイッターアカウント：[@DG_NCC](https://twitter.com/DG_NCC) (https://twitter.com/DG_NCC)

※全プログラムで日英同時通訳を行います。

NEWS RELEASE

■プログラム

Day1 (7月6日) : デジタル通貨の未来

- ・デジタル通貨とは何か
- ・デジタル通貨のトレンド
- ・法規制の最新動向
- ・スタートアップ企業の動向
- ・ブロックチェーンの可能性
- ・デジタル通貨の未来と課題

Day2 (7月7日) : 仮想現実の未来

- ・インタラクティブメディアの未来
- ・人々の生活は仮想現実でどう変わるか
- ・最先端デジタルパフォーマンスの舞台裏
- ・ハードウェアの最新動向
- ・メディアアートと仮想現実
- ・仮想現実の未来と課題

■ゲストスピーカー (一部) :

Brian Forde (MIT Media Labビットコインイニシアティブ代表)、Joyce Kim (The Stellar Development Foundationエグゼクティブディレクター)、Peter Todd (ビットコイン開発者)、Jeremy Bonney (CoinDesk社CEO)、Jerry Brito (Coin Centerエグゼクティブディレクター)、Martine Niejadlik (元Coinbase社チーフコンプライアンスオフィサー)、斎藤 創 (創法律事務所弁護士)、Meg Nakamura (Shift社CEO)、Mario Gomez (Quoine社CEO)、加納 裕三 (bitFlyer社CEO)、Roger Ver (ビットコイン関連投資家)、真鍋 大度 (デジタルパフォーマー)、Chris Schmandt (MIT Media Lab Living Mobile Groupディレクター)、Misha Sra (MIT Media Lab Living Mobile Group研究員)、David Smith (Wearality社CEO)、Luis Blackaller (WEVR社クリエイティブディレクター)、武川 洋 (ソニー社SIG準備室統括部長)、レイ・イナモト (稲本 零、AKQA社チーフクリエイティブオフィサー)、廣瀬 通考(東京大学先端科学技術センター教授) ※敬称略、順不同